

連続企画第一弾

介護保険の行方

憲法が危ない！ 介護保険も危ない！

「危ないのは憲法だけじゃない！」の連続企画の第一弾です。「介護保険も危ない！」に続き、「医療保険も危ない！」「経済も危ない！」「教育も危ない！」「原発も危ない！」「生存権も危ない！」を企画しています。日本の社会保障が急速に変わりつつあり、私たちのいのちと暮らしを脅かしています。その問題点を学び、望ましい安心の社会保障制度のあり方を、市民の皆さんと医療・介護・福祉関係者が一同に会し、共に考えたいと思います。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日時 平成28年9月17日（土） 14:00～17:00

会場 日本赤十字看護大学 201教室
(東京都渋谷区広尾4丁目1番3号)

参加費 1000円（学生無料）
(事前申込みは不要です。)

講師 服部万里子

(服部メディカル研究所 所長)



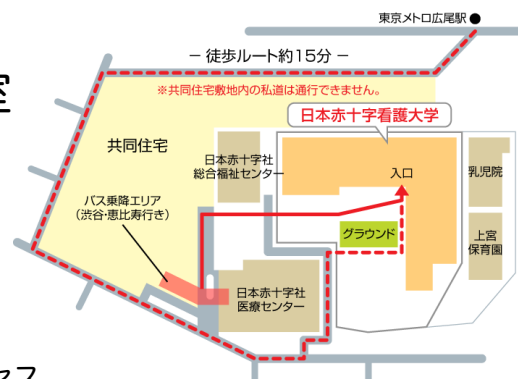
立教大学 コミュニティ福祉学部 前教授。
看護師・社会福祉士・介護支援専門員の資格を持ち、
医療・介護に関するコンサルティング、教育・研修、
自助具・高齢者疑似体験機器の開発などを手がける。
訪問看護、在宅介護サービスの相談、サポートなどを行なっている。

主催

いのちと暮らしを脅かす
安全保障関連法に反対する医療・介護・福祉関係者の会
HP: heiwa-inochi.sakuraweb.com/
FB: facebook.com/inochi.and.kurashi/

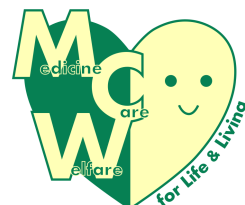
<お問い合わせ先>

(TEL) 090-3312-7607 (FAX) 0470-44-5302



アクセス

- ・東京メトロ日比谷線 広尾駅から徒歩15分
 - ・渋谷駅東口から都営バス「学03」系統
 - ・恵比寿駅西口から都営バス「学06」系統
- いずれも日赤医療センター行終点下車



討論会

15:30～16:50

服部万里子さんの講演のあと、会場討論を行います。ご参加ください。

司会：小島美里（NPO法人暮らしネット・えん代表）

<指定発言者>

藤原るか（ホームヘルパー・共に介護を学びあい・励ましあいネットワーク主宰）
・介護サービスの現場で、この数年苦勞していること。

伊藤真美（花の谷クリニック院長）
・「自宅で最期まで」をかなえるために介護保険を使う時の問題と提案。

菅原由美（全国訪問ボランティアナースの会キャンパス代表）
・医療保険と介護保険の両方に関わる訪問看護の現状と問題。

畑中典子（かくの木薬局・薬剤師）
・街の薬局・訪問薬剤師の立場からみた、介護保険の問題。

長谷川俊和（ランダルコーポレーション・福祉用具プランナー）
・制限が多くなった介護用品レンタルの仕組みにどう対応するのが望ましいか。

渋谷茂（中核地域生活支援センター「長生ひなた」所長）
・障害者支援の立場から、介護保険を利用する時の問題と提案。

朝比奈ミカ（ひと・暮らしサポートネットちば代表理事）
・重度障害を持つ人たちも共に生きる社会を。

FAX宛先 0470-44-5302

FAXにて、質問、ご意見をお寄せ下さい。
当日会場での討論会で、取り上げさせていただきます。

【氏名】

※できるだけお書き下さい。

【ご質問・ご意見】